

地域公共交通計画の改訂について



栃木県下野市
SHIMOTSUKE CITY



1. 下野市地域公共交通計画策定支援業務

令和7年度に計画改訂を行うため、支援業務を行う。

①契約候補者の決定について

- 契約候補者：日本工営(株)栃木事務所
- 見積額：6,405,300円
- 選定方法：公募型プロポーザル
- 契約候補者の選定日：令和7年1月22日
- 契約日（予定）：令和7年4月
- 委託期間：令和7年4月～令和8年3月

②業務内容について

- 市民の移動手段の現状や課題の調査
- 収集したデータをもとにした分析
- 計画の基本方針及び目標・指標等の設定
- 目標達成のための施策及び実現化の検討
- 目標達成度の評価方法の検討
- 計画（素案）のとりまとめ

2. スケジュール（予定）

内容（令和7年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計画策定支援業務（委託）												
アンケート・調査の実施												
公共交通会議開催												
パブリックコメント実施												
計画策定												



3. 地域公共交通計画改訂に向けた方針（案）

①現状と課題

- 路線バスが運行されていない区域をカバーする目的で、市内全域を「ドア・トゥ・ドア方式」のデマンド交通（おでかけ号）を運行している。
- おでかけ号の予約が取りにくいなど**利用者の満足度が低下し、利用者が減少傾向**にあり、1人当たりの**運行経費が増加**している。
- コミュニティバスの導入に関する要望が出されている。

【参考】おでかけ号の実績

	R3	R4	R5	R6（見込）
委託料	34,192,000	33,992,000	33,992,000	43,345,100
運賃収入	4,232,700	4,220,300	3,797,300	3,600,000
1人1回あたりの運行経費	1,788	1,759	1,907	2,549
利用者数	19,127	19,329	17,827	17,000
補助金（国）上限	8,730,000	6,593,000	4,994,000	5,290,000

②主な研究内容

- おでかけ号の利便性向上に向けた運用方法の見直し及び運賃改定について
- 利用者負担と財政負担を考慮した下野市にふさわしい移動手段と公共交通ネットワークのあり方について
- 福祉部門と連携した高齢者など交通弱者の移動手段の確保について